

保証書

当該時計は、最新の技術方法で生産されたものです。各項目が別々の特定テストを実施する一方、より厳しい品質管理を行う。

従って、当該時計に対して2年間の品質保証を実施する。

このような保証することは私たちの技術設備を使うことができます。

このような保証することは、我々の買手の法定権利に加えられたもので、それにこれらの権利に影響を与えない。

購入時に全部の特記事項が全部小売業者により実施されてから、この保証は有効になる。

この保証は、ブレスレットとストラップを含まない。

当保証は、悪用又は怠慢による損害を含まない。

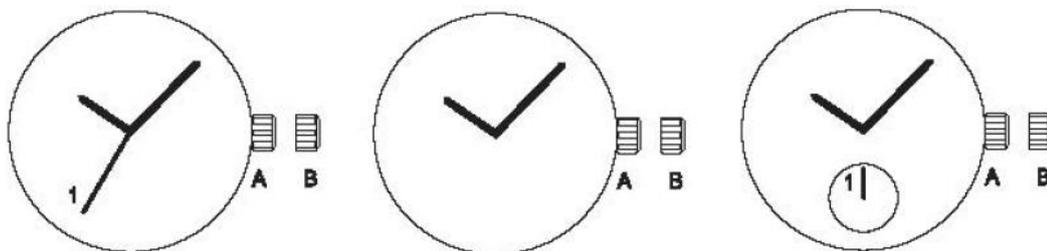
製品が当社のサービス部メンバー以外のメンバーにより解体されたり、修理させたりする場合、当該保証は無効とする。



クォーツアナログムーブメント(Quartz Analogue Movement) -

2 針/3 針/短秒針

設定手順 A、B & C

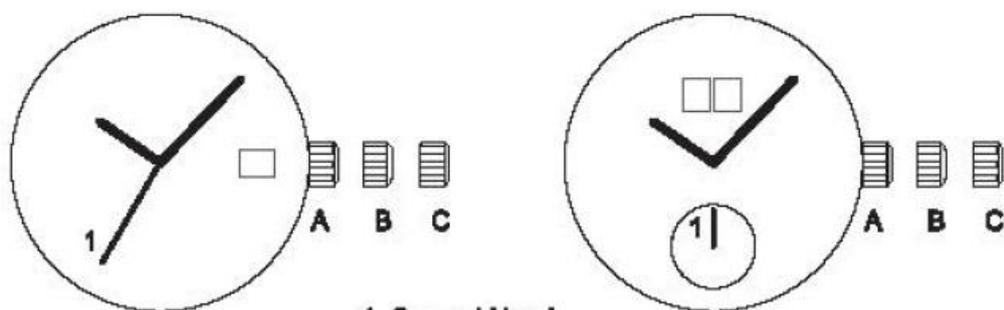


1.秒針

時刻

- 1.ウォッチヘットを抜き出して第一ポジション (B) にし、それにウォッチヘットを時計回りに回したり、逆に回したりすることによって、時刻を設定する。
- 2.最後にウォッチヘットを正常ポジション (A) に戻す。

設定手順 D & E



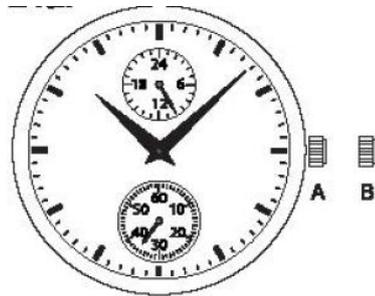
1.秒針

日付と時刻

1. ウォッチヘッドを抜き出して第一ポジション (B) にし、それにウォッチヘッドを逆に回すことによって、正しい日付を設定する。
 2. 今、ウォッチヘッドを抜き出して第二ポジション (C) にし、それにウォッチヘッドを逆に回りに回すことによって、時刻を設定する。
 3. 最後にウォッチヘッドを正常ポジション (A) に戻す。
- *日付を午後9:00～午前2:00の間に設定すると、日付を正しく変更する可能。

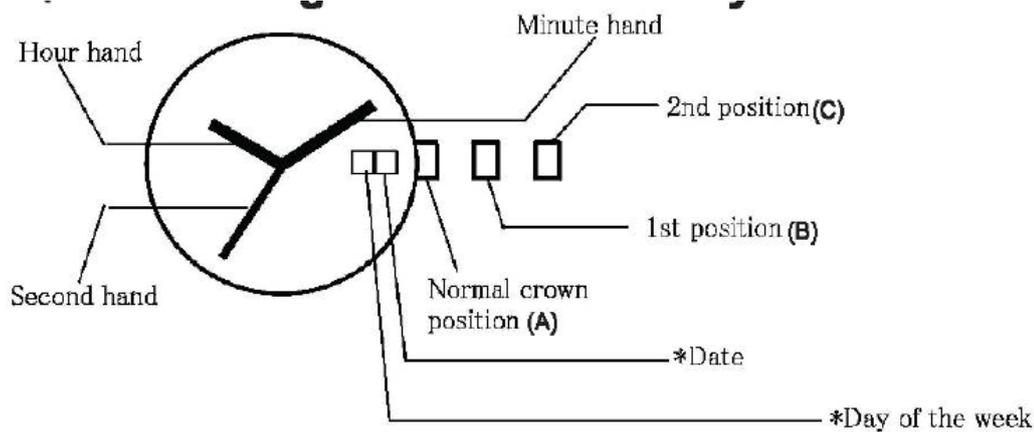
クォーツアナログムーブメント(Quartz Analogue Movement) -

秒と24 時間ダイヤル



1. ウォッチヘッドを抜き出して第一ポジション (B) に設定し、それにウォッチヘッドを逆に回すことによって、時刻を設定し、24 時間のダイヤルが正しく設定かどうかを確認する。
2. 最後にウォッチヘッドを正常ポジション (A) に戻す。

クォーツアナログムーブメント(Quartz Analogue Movement)- 曜日と日付



Hour hand	秒針
*Day of the week	*曜日
*Date	*日付
Normal crown position(A)	正常ウォッチヘットポジション(A)
Second hand	秒針
Minute hand	分針
1st position(B)	第一ポジション(B)
2nd position(C)	第二ポジション(C)

* 日付と曜日ポジションがモデルによって異なる可能。

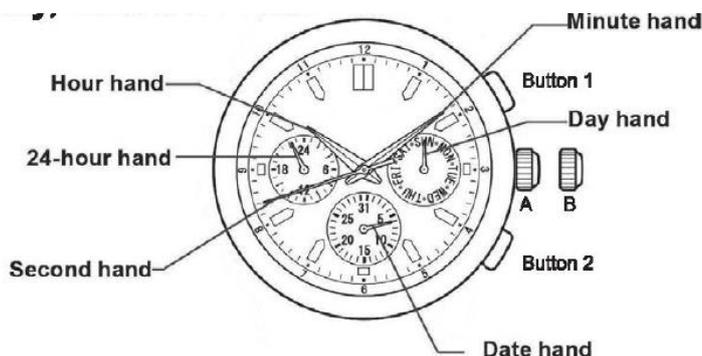
時刻の設定

1. ウォッチヘットを抜き出して第二ポジション (C) に設定する。
2. ウォッチヘットを回して時針と分針を設定する。
3. ウォッチヘットが正常ポジション(A)に戻される場合、秒針が動き始める。

曜日と日付の設定

1. ウォッチヘットを抜き出して第一ポジション(B)に設定する。
2. ウォッチヘットを時計回りに回すことによって、曜日を設定する。
*日付を午後9:00～午前1:00の間に設定すると、翌日で曜日が変わらない可能性がある。
3. ウォッチヘットを逆に回りに回すことによって、日付を設定する。
*日付を午後9:00～午前1:00の間に設定すると、翌日で日付が変わらない可能。
4. 曜日と日付を設定した後、ウォッチヘットを正常ポジション (A) に戻す。

マルチファンクションムーブメント(Multi-Function Movement)(日付、曜日と24 時間ダイヤル付き)



Hour hand	秒針
24 Hour hand	24 時間針
Second hand	秒針
Date hand	日付針
Minute hand	分針
Button 1	ボタン 1
24 Hour hand	24 時間針
Day hand	曜日針
Button 2	ボタン 2

日付、曜日と時刻設定手順

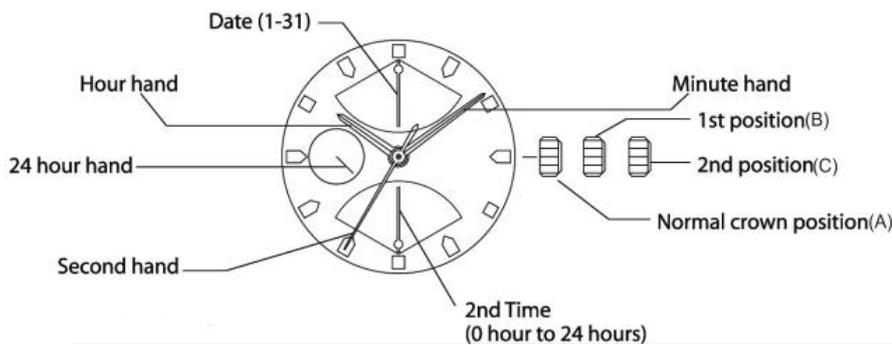
1. 曜日を正しく設定する為に、設定したい曜日の前日に達するまでボタン 1を押す。即ち、今日が水曜日の場合に、火曜日に設定する。
2. 日付を正しく設定する為に、設定したい日付の前日に達するまでボタン 2を押す。即ち、今日が16日の場合に、15日に設定する。
3. 曜日が正しく調整するまで、ウォッチヘットを抜き出してポジション (B) にし、それにウォッチヘットを時計回りに回す。現在曜日と日付が校正される。これから、時刻を設定するが、時刻が午前又は午後を設定されているのを確認する。最後にウォッチヘットをポジション (A) に戻す。
4. 12-24時ダイヤルが午前又は午後を示す。

.曜日と日付を午後09.00～午前04.00の間に設定しない。なぜかという、これを適当に設定しない可能性がある。

.毎月の月末で、手動に日付を変更する必要。

クォーツアナログムーブメント(Quartz Analogue Movement) -

日付、12/24時と二重時刻



Date(1-31)	日付(1-31)
Hour hand	秒針
24 Hour hand	24 時間針
Second hand	秒針
Minute hand	分針
1st position(B)	第一ポジション(B)
2nd position(C)	第二ポジション(C)
Normal crown position(A)	正常ウォッチヘットポジション(A)
2 nd Time(0 hour to 24 hours)	第二時刻(0 時～24 時)

時刻の設定

1. ウォッチヘットを抜き出して第二ポジション (C) にする。
2. ウォッチヘットを回して時針と分針を設定する。
3. ウォッチヘットが正常ポジション(A)に戻される場合、秒針が動き出す。

日付の設定

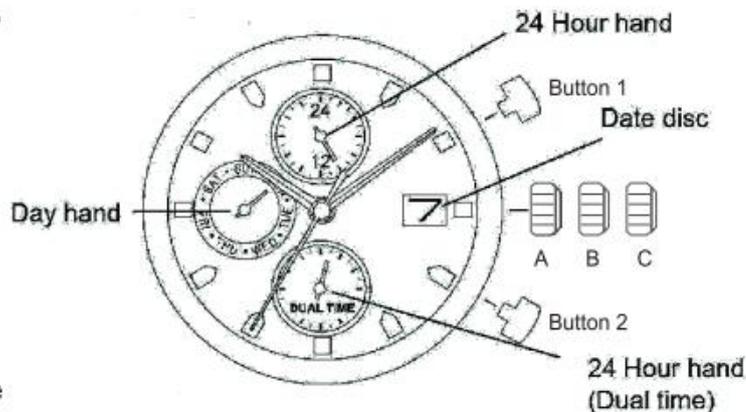
1. ウォッチヘットを抜き出して第一ポジション(B)にする。
2. ウォッチヘットを時計回りに回すことによって、日付を設定する。
*日付を午後9:00～午前2:00の間に設定すると、翌日で日付が変わらない可能性がある。
3. 日付を設定した後、ウォッチヘットを正常ポジション (A) に戻す。

第 2 時刻 (24 時) の設定

1. ウォッチヘットを抜き出して第一ポジション(B)にする。
2. ウォッチヘットを反時計回りに回すことによって、第 2 時刻 (24 時) を設定する。
3. 第 2 時刻 (24 時) を設定した後、ウォッチヘットを正常ポジション (A) に戻す。

クォーツアナログムーブメント(Quartz Analogue Movement) -

曜日、日付、12/24時と二重時刻



Day hand	曜日針
24 Hour hand	24 時間針
Button1	ボタン 1
Button2	ボタン 2
Second hand	秒針
Date disc	日付ディスク
24 Hour hand(Dual time)	24 時針(二重時刻)

A) 曜日の設定

1. ウォッチヘットを抜き出して第二クリックポジション (C) に設定する。
 2. ウォッチヘットを時計回りに回すことによって、曜日を設定する。
 3. 曜日を設定した後、ウォッチヘットを正常ポジション (A) に戻す。
- * 午前0:00～午前5:00の期間で曜日が変更される。

B) 日付の設定

1. ウォッチヘットを抜き出して第一クリックポジション(B)に設定する。
 2. ウォッチヘットを時計回りに回すことによって、日付を設定する。
- * 日付を午後9:00～午前1:00の間に設定すると、翌日で日付が変わらない可能性がある。
3. 日付を設定した後、ウォッチヘットを正常ポジション (A) に戻す。

C) 時刻の設定

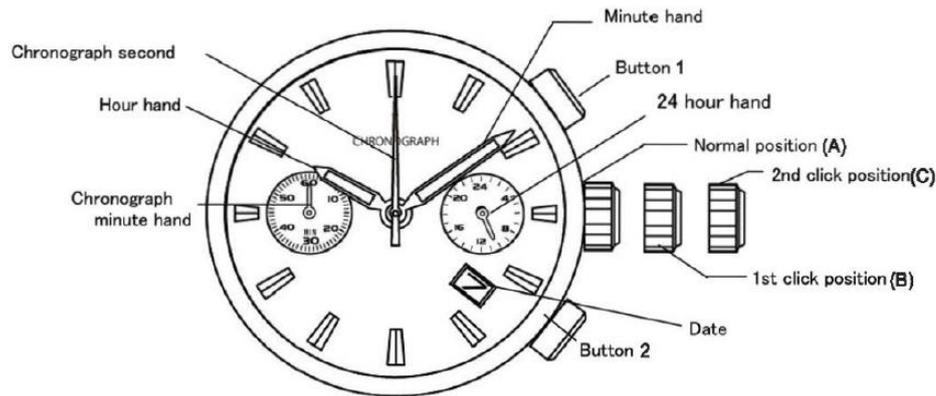
1. ウォッチヘットを抜き出して第二クリックポジション (C) に設定する。
2. ウォッチヘットを時計回りに回して時針と分針を設定する。
3. 時刻を設定した後、ウォッチヘットを正常ポジション (A) に戻す。

D) 二重時刻の設定

- ボタン1を押して、前向き15分単位で二重時刻針を設定する。
ボタン2を押して、前向き15分単位で二重時刻針を設定する。
- * 連続に「1」または「2」ボタンを押すことによって、二重時刻針を速く置くことができる。

クォーツアナログムーブメント(Quartz Analogue Movement) -

マルチファンクションクロノグラフ(Multi-Function Chronograph) (日付と 12/24時付き)



Chronograph second hand	クロノグラフ秒針
Hour hand	秒針
Chronograph minute hand	クロノグラフ分針
Minute hand	分針
Button1	ボタン 1
24 Hour hand	24 時間針
Normal position (A)	正常ポジション(A)
2nd click position (C)	第二クリックポジション(C)
1st click position(B)	第一クリックポジション(B)
Date	日付
Button2	ボタン 2

日付と時刻設定手順

1. ウォッチヘットを抜き出して第一ポジション (B) にし、それにウォッチヘットを時計回りに回すことによって、正しい日付を設定する。

2. 今、ウォッチヘットを抜き出して第二ポジション (C) にし、それにウォッチヘットを時計回りに逆に回すことによって、時刻を設定する。時刻が午前又は午後に設定されているのを確認する。

3. 最後にウォッチヘットを正常ポジション (A) に戻す。

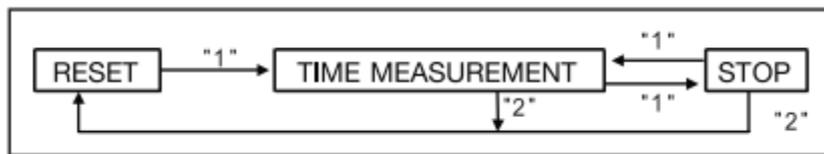
*日付を午後9:00～午前1:00の間に設定すると、日付を正しく変更不可。

クロノグラフ使用手順

このクロノグラフムーブメントは、1/1秒の単位で時間を測定・表示でき、最大 1時間まで時間を表示する可能。

クロノグラフでの時間測定

1. ボタン「1」を押すたびに、クロノグラフを起動・停止できる。
2. ボタン「2」を押すと、クロノグラフをリセットし、クロノグラフ秒針とクロノグラフ分針がゼロに戻る。



リセット

時間測定

停止

クロノグラフリセット手順

この手順は、クロノグラフがリセットされた後、クロノグラフ秒針がゼロに戻っていない時に又は新しい電池が交換された場合は執行すべく。

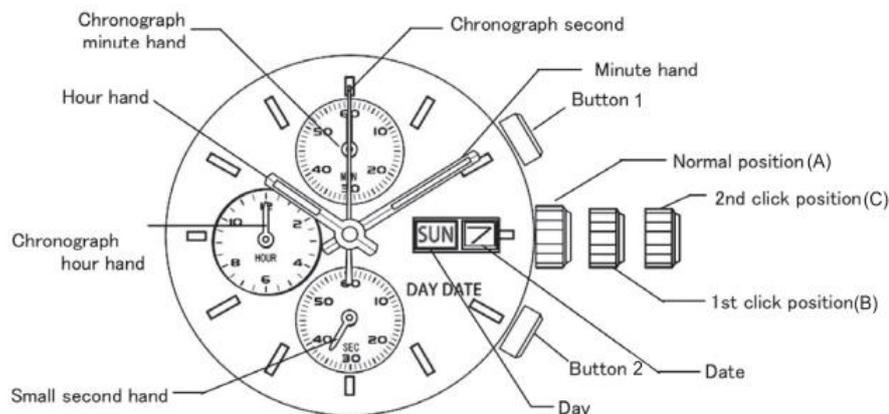
1. ウォッチヘットを抜き出して第二ポジションに設定する。
2. ボタン「1」を押してクロノグラフ秒針をゼロに設定する。* 連続に「1」ボタンを速く押すことによって、クロノグラフ針を快速に盛り繰り上げて置くことができる。
3. ボタン「2」を押してクロノグラフ分針を60に設定する。
4. 針がゼロに戻った後、ウォッチヘットを正常ポジションに戻す。

*クロノグラフ秒針が

12:00(ゼロ)ポジションに戻してからこそ、始めてウォッチヘットを正常ポジションに戻す。

クォーツアナログムーブメント(Quartz Analogue Movement) -

マルチファンクションクロノグラフ(Multi-Function Chronograph) (曜日と日付付き)



Chronograph minute hand	クロノグラフ分針
Hour hand	秒針
Chronograph hour hand	クロノグラフ時針
Small second hand	短秒針
Chronograph second hand	クロノグラフ
Minute hand	分針
Button 1	ボタン 1
Normal position (A)	平常位置(A)
2nd click position (C)	第二クリックポジション (C)
1st click position(B)	第一クリックポジション(B)
Date	日付
Day	曜日

時刻の設定

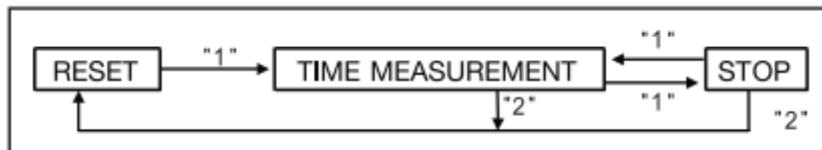
1. ウォッチヘットを抜き出して第二クリックポジション (C) に設定する。
2. ウォッチヘットを回して時針と分針を設定する。
3. ウォッチヘットが正常ポジション(A)に押し戻される場合、短秒針が動き始める。

曜日と日付の設定

1. ウォッチヘットを抜き出して第一クリックポジション(B)にする。
2. ウォッチヘットを反時計回りに回すことによって、日付を設定する。
*日付を午後9:00～午前1:00の間に設定すると、翌日で日付が変わらない可能。
3. ウォッチヘットを時計回りに回すことによって、曜日を設定する。
*日付を午後11:15～午前 6:00の間に設定すると、翌日で曜日が変わらない可能性がある。
4. 曜日と日付を設定した後、ウォッチヘットを正常ポジション (A) に戻す。

クロノグラフの測定

1. ボタン「1」を押すたびに、クロノグラフを起動・停止できる。
2. ボタン「2」を押すと、クロノグラフをリセットし、クロノグラフ秒針、クロノグラフ分針及び一つのクロノグラフ時針がゼロに戻る。



リセット

時間測定

停止

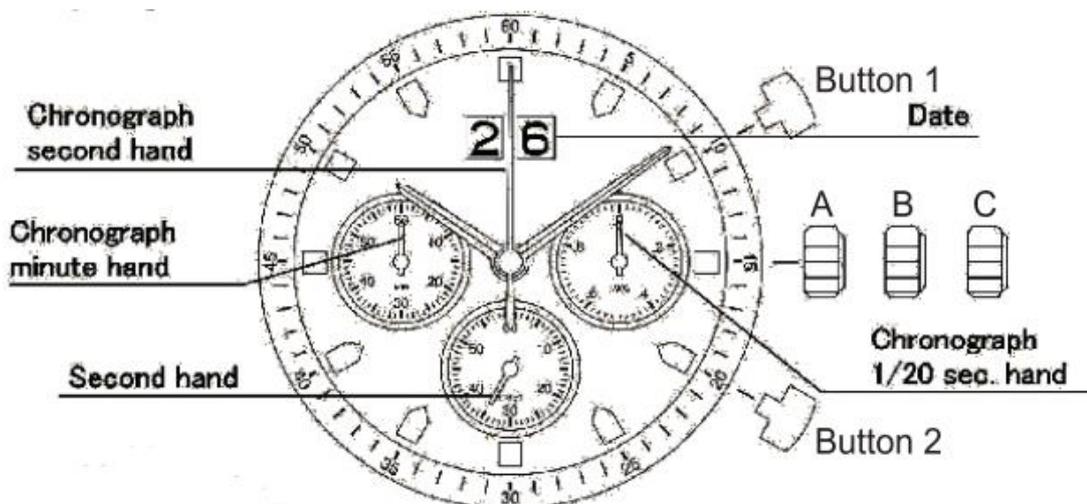
クロノグラフ・リセット（バッテリー交換後も含む）

この手順は、クロノグラフがリセットされた後、クロノグラフ秒針がゼロに戻っていない時に実行すべきであり、それにこの手順がバッテリー交換後の期間も含む。

1. ウォッチヘッドを抜き出して第二ポジション（C）に設定する。
2. ボタン「1」を押してクロノグラフ秒針をゼロに設定する。* 連続に「1」ボタンを押すことによって、クロノグラフ針を繰り上げて置くことができる。
 - * クロノグラフ時針と分針をクロノグラフ秒針と同期化する。
 - * 連続に「1」ボタンを押すことによって、クロノグラフ秒針を1目盛りを前に置くことができる。
 - * 連続に「1」ボタンを押すことによって、クロノグラフ秒針を快速に目盛りを前に置くことができる。
3. ボタン「2」を押してクロノグラフ分針を60に設定し、クロノグラフ時針を12に設定する。
4. 一旦針をゼロにリセットした後、ウォッチヘッドを正常ポジション（A）に戻す。
 - * クロノグラフ秒針が12:00(ゼロ)に戻る際に、ウォッチヘッドを正常ポジションに戻さないこと。
 - * ウォッチヘッドがポジションに戻る途中で針が止まる。これらの停止ポジションが12:00(ゼロ)と考えられる。

クォーツアナログムーブメント(Quartz Analogue Movement) -

マルチファンクションクロノグラフ(Multi-Function Chronograph)(日付付き)



Chronograph second hand	クロノグラフ秒針
Chronograph minute hand	クロノグラフ分針
Second hand	秒針
Button1	ボタン 1
Date	日付
Button2	ボタン 2
Chronograph 1/20 second hand	クロノグラフ 1/20秒針

A)時刻の設定

1. ウォッチヘットを抜き出して第二クリックポジション (C) にする。
2. ウォッチヘットを時計回りに回して時針と分針を設定する。
3. 時刻を設定した後、ウォッチヘットを正常ポジション (A) に戻す。

B)日付の設定

1. ウォッチヘットを抜き出して第一クリックポジション (B) に設定する。
2. ウォッチヘットを時計回りに回すことによって、日付を設定する。
*日付を午後9:00～午前3:00の間に設定すると、翌日で日付が変わらない可能性がある。
3. 日付を設定した後、ウォッチヘットを正常ポジション(A) に戻す。

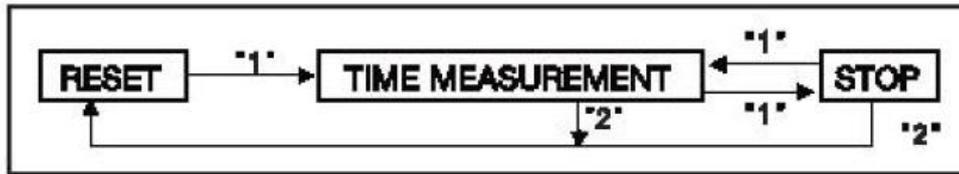
C) クロノグラフの使用

このクロノグラフは、1/20秒の単位で時間を測定・表示でき、最大 59 分 59 秒まで時間を表示することができる。クロノグラフ 1/20 秒針が起動後30 秒間連続に動きを保持し、その後ゼロに停止する。

[ストップウォッチの時間測定]

1. ボタン「1」を押してクロノグラフを起動する。
2. ボタン「1」を押すたびに、クロノグラフを起動・停止できる。

3.ボタン「2」を押すと、クロノグラフをリセットし、クロノグラフ分針とクロノグラフ秒針がゼロに戻る。



リセット

時間測定

停止

D クロノグラフリセット（バッテリー交換後も含む）

この手順は、クロノグラフ秒針がゼロに戻っていない時に実行すべく。

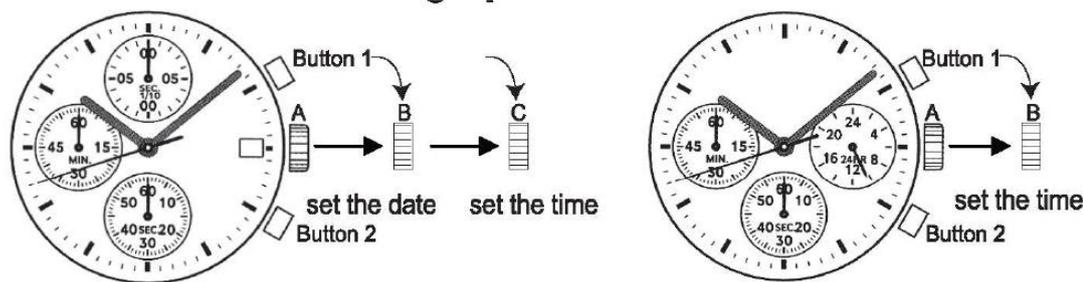
- 1.ウォッチヘッドを抜き出して第二クリックポジション（C）に設定する。
- 2.ボタン「1」を一回押してクロノグラフ秒針をゼロに設定する。
- 3.ボタン「2」を一回押してクロノグラフ 1/20秒針をゼロに設定する。

* 連続に「1」又は「2」ボタンを速く押すことによって、クロノグラフ針を快速に目盛りを前に置くことができる。

- 4.一旦針をゼロに設定した後、時刻をリセットし、それに、ウォッチヘッドを正常ポジション(A)に戻す。

クォーツアナログムーブメント(Quartz Analogue Movement) -

マルチファンクションクロノグラフ(Multi-Function Chronograph)(日付と 12/24時付き)



set the date	日付設定
set the time	時刻設定
Button1	ボタン 1
Button2	ボタン 2

時刻設定(日付機能のないモデル)

- 1) 秒針が12時の場合、ウォッチヘッドを抜き出してポジション(B)に設定する。
- 2) ウォッチヘッドを時計回りに回すことによって設定したい時刻を設定し、時刻を午前又は午後に正しく設定したのを確認する。

注: 時間を設定している時に、如何なるボタンを押さないでください。なぜかという、これがクロノグラフ針の位置を変更することである。

- 3) 最後にウォッチヘッドを正常ポジション (A) に戻す。

時刻設定(日付機能のあるモデル)

- 1) ウォッチヘッドを抜き出して第一クリックポジション(B)に設定する。
- 2) 設定したい日付の前日に達するまでウォッチヘッドを時計回りに回す。
- 3) 秒針が12時位置にある時、ウォッチヘッドを抜き出して第二クリックポジション(C)に設定する。
- 4) 設定したい日付に達するまでウォッチヘッドを時計回りに回す。
- 5) 今、ウォッチヘッドを更に時計回りに回すことによって設定したい時刻を設定し、時刻を午前又は午後に正しく設定したのを確認する。

注: 時間を設定している時に、如何なるボタンを押す不要。なぜかという、これがクロノグラフ針のポジションを変更する。

- 6) 最後にウォッチヘッドを正常ポジション (A) に戻す。

* 日付を午後9:00~午前1:00の間に設定しないで下さい。でなければ、日付が正しく変更不可。

ストップウォッチの使用方法

- * 測定時間が、中心針（適用である場合24時針）と独立して動くストップウォッチ針により表示される。
- * ストップウォッチが60分まで測定できる。
- * ストップウォッチが1/10秒の増分で測定する。

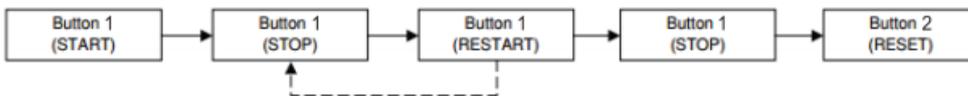
標準測定（例えば、100 m 競走）

次の順序でボタンを押す。



Button 1 (START)	ボタン 1(起動)
Button 1 (STOP)	ボタン 1(停止)
Button 2 (RESET)	ボタン 2(リセット)

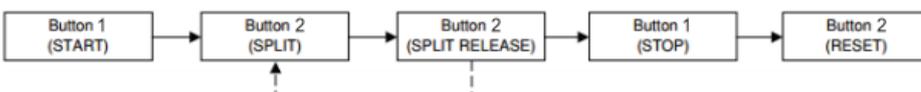
累積経過時間の測定（例えば、バスケットボールの試合）



Button 1 (START)	ボタン 1(起動)
Button 1 (STOP)	ボタン 1(停止)
Button 1 (RESTART)	ボタン 1(再起動)
Button 2 (RESET)	ボタン 2(リセット)

* ボタン 1を押すことによって、ストップウォッチの再起動と停止を必要な回数だけ繰り返すことができる。

スプリットタイム測定（例えば 5,000 m競走）（VD50 でこの関数が利用不可である）

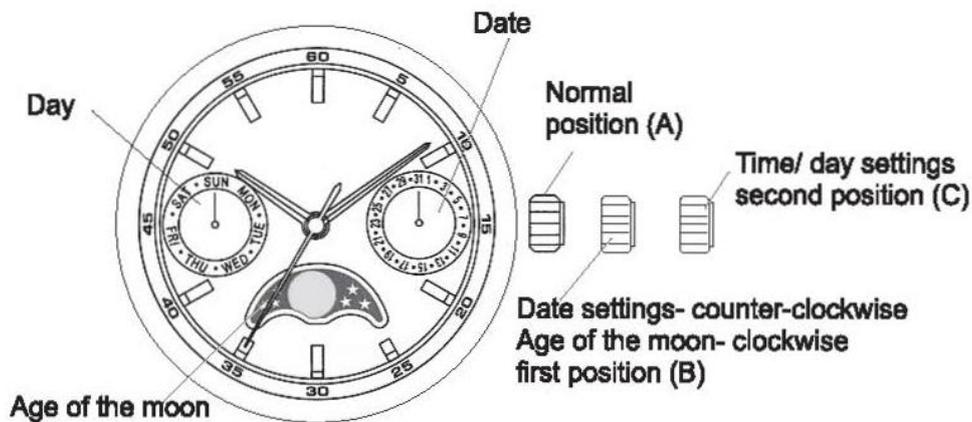


Button 1 (START)	ボタン 1(起動)
Button 1 (STOP)	ボタン 1(停止)
Button 2 (SPLIT)	ボタン 2(スプリット)
Button 2 (SPLIT RELEASE)	ボタン 2(スプリット・リリース)
Button 2 (RESET)	ボタン 2(リセット)

* ボタン 2を押すことによって、スプリットタイムのリリースを必要な回数だけ繰り返すことができる。

クォーツマルチファンクションムーブメント(Quartz Multi-Function Movement)

(日付、曜日と月相付き)



Day	曜日
Age of the moon	月齢
Date	日付
Normal position (A)	正常ポジション(A)
Time/ day settings second position (C)	時刻/曜日設定 第二ポジション(C)
Date settings-counter-clockwise Age of the moon- clockwise first position (B)	日付設定-反時計回り 月齢- 時計回り 第一ポジション(B)

時刻,曜日と日付の設定

1. 曜日を正しく設定する為に、ウォッチヘットを抜き出して第二ポジション (C) に設定し、それに設定したい曜日の前日に達するまでウォッチヘットを時計回りに回す。即ち、今日が水曜日である場合、火曜日に設定する。(時針と分針は、同時に回転する)

2. 日付を正しく設定する為に、ウォッチヘットを第一ポジション (B)に戻し、それに、設定したい日付の前日に達するまでウォッチヘットを反時計回りに回す。即ち、今日が16日の場合、15日に設定する。

3. 曜日と日付が正しくなるまで、ウォッチヘットを抜き出して第二ポジション(C) にし、それにウォッチヘットを時計回りに逆に回す。今、時刻を設定するが、時刻が午前又は午後
に設定されているのを確認する。最後にウォッチヘットを正常ポジション (A) に戻す。

注:

-午前0:00~午前5:30の期間で曜日が変更される。

-日付を午後9:00~午前0:00の間に設定すると、日付が正しく変更できない。

月相設定

月齢は各新月の間の期間によって決まる。この期間は約 29.5 日です。

New Moon Moon's age : 0 Spring tide	First quarter moon Moon's age : 7 Neap tide	Full moon Moon's age : 15 Spring tide	Last quarter moon Moon's age : 22 Neap tide
			

** index of moon age

New Moon Moon's age: 0 Spring tide	新月 月齢:0 春潮
First quarter moon Moon's age: 0 Neap tide	上弦の月 月齢:0 小潮
Full moon Moon's age: 15 Spring tide	満月 月齢:15 春潮
Last quarter moon Moon's age: 22 Neap tide	下弦の月 月齢:22 小潮

* 月齢のインデックス

ムーンダイヤルが月齢を表す。各月相での実際の月形状が表示されていない。

ムーンダイヤルのインデックスで月齢又は月相を表す。

月齢の設定

重要な要点

月相を表でのデータによって設定するよう薦める。即ち、2014年12月6日で、満月がムーンダイヤルのセンターに設定する。

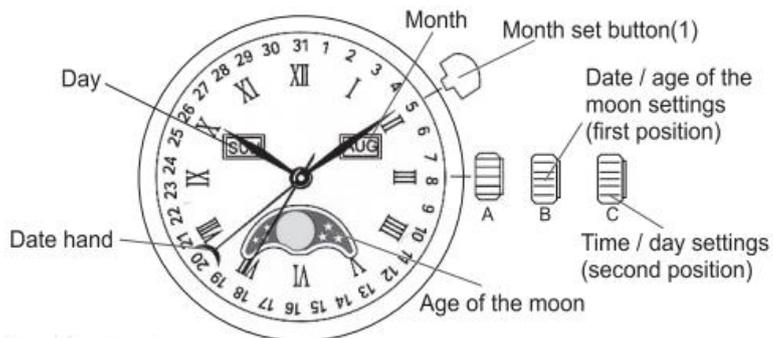
-上記* * インデックス及び下表を参照し、ムーンダイヤルをそのインデックスのポジションに最も近い年齢 (0、7、15 又は 22) に設定する。

-新月 (0) または満月 (15) の時に、一層正確の設定が可能。

満月日付				
	2014	2015	2016	2017
1月	16	05	24	12
2月	19	03	22	11
3月	16	05	23	12
4月	15	04	22	11
5月	19	04	21	10
6月	13	02	20	09
7月	12	02&31	19	09
8月	10	29	18	07
9月	09	28	16	06
10月	08	27	18	05
11月	06	25	19	04
12月	06	25	19	03

クォーツマルチファンクションムーブメント(Quartz Multi-Function Movement)

(曜日、日付、月と月相付き)



Day	曜日
Date Hand	日付針
Month	月
Month set button(1)	月設定ボタン(1)
Date / age of the moon settings (first position)	日付 / 月齢設定 (第一ポジション)
Time/day settings (second position)	時刻 / 曜日設定 (第二ポジション)
Age of the moon	月齢

時刻、曜日と日付の設定

1. 曜日を正しく設定する為に、ウォッチヘットを抜き出して第二ポジション (C) に設定し、それに設定したい曜日の前日に達するまでウォッチヘットを時計回りに回す。即ち、今日が水曜日の場合に、火曜日に設定する。(時針と分針は、同時に回転する)
 - ウォッチヘットを時計回り逆に回すことによって曜日を設定不可。なぜかという、これで翌日で曜日が正しく変わらない可能性がある。

- 午前0:00～午前5:30の期間でのある時点で曜日が変更する。

2. 日付を正しく設定する為に、ウォッチヘットを第一ポジション (B) に押し戻し、それに、設定したい日付の前日に達するまでウォッチヘットを時計回り逆に回す。即ち、今日が16日の場合に、これを15日に設定する。

日付を午後9:00～午前0:30の期間に設定不要。

これで翌日で曜日が正しく変わらない可能性があることである。

3. 曜日と日付が正しくなるまで、ウォッチヘットを抜き出して第二ポジション (C) にし、それにウォッチヘットを時計回り逆に回す。今、時刻を設定するが、時刻が午前又は午後設定されているのを確認する。最後にウォッチヘットを平常ポジション (A) に戻す。

月の設定

1. ボタン1を押すことによって、一回で月を変更する。

注:

* 日付針が26～31日の間にある時、月を設定しないでください。日付針をこの期間外に移動する。この操作後、日付針を適切な設定に戻す。

* (日付針が26～31日の間にある時、月の快速設定を実施できない。一方、快速設定を試すと、普通のように月が来月に進むことができない可能性がある。)

* 月と日付が同期化されたので、短い月(31日未満)の月末で日付を調整する場合、月が自動的に正しい月に調整される。

* 月ディスクが31日の深夜で変わる。

月相設定

月齢は各新月の間の期間によって決まる。この期間は約 29.5 日である。

New Moon Moon's age : 0 Spring tide	First quarter moon Moon's age : 7 Neap tide	Full moon Moon's age : 15 Spring tide	Last quarter moon Moon's age : 22 Neap tide
			

** index of moon age

New Moon Moon's age: 0 Spring tide	新月 月齢:0 春潮
First quarter moon Moon's age: 0 Neap tide	上弦の月 月齢:0 小潮
Full moon Moon's age: 15 Spring tide	満月 月齢:15 春潮
Last quarter moon Moon's age: 22 Neap tide	下弦の月 月齢:22 小潮

ムーンダイヤルが月齢を表す。各月相での実際の月形状が表示不可。

ムーンダイヤルのインデックスで月齢又は月相を表す。

月齢の設定

重要な要点

月相を表でのデータによって設定するよう薦める。即ち、2014年12月6日で、満月がムーンダイヤルのセンターに設定する。

-上記** インデックス及び下表を参照し、ムーンダイヤルをそのインデックスのポジションに最も近い年齢 (0、7、15 又は 22) に設定する。

-新月 (0) または満月 (15) の時に、一層正確な設定が可能。

満月日付				
	2014	2015	2016	2017
1月	16	05	24	12
2月	19	03	22	11
3月	16	05	23	12
4月	15	04	22	11
5月	19	04	21	10
6月	13	02	20	09
7月	12	02&31	19	09
8月	10	29	18	07
9月	09	28	16	06
10月	08	27	18	05
11月	06	25	19	04
12月	06	25	19	03

耐水性表:

耐水性レベル	日常使用のために適する	耐える偶発的な水しぶき	水泳に適する	池傍のダイビングに適する	シュノーケリング又はウォータースポーツに適する	高板ダイビングやサブアクア・ダイビングに適する
何もない	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
3ATM(30m/100ft)	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
3ATM(50m/150ft)	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ
3ATM(100m/300ft)	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ

耐水性が永久ではない。時間が経ることに連れて、時計の外殻ガスケットとウォッチヘットが破壊され、耐水性降下の可能性があるため、定期点検要。

通常のウォッチヘット-即ち、外殻に完全に押し込まれていることを常に確認要。

ウォッチヘットの締め付け-即ち、ネジのロック位置まで、ウォッチヘットのネジを完全に締め付ける。

耐水性を維持するために、水晶、ウォッチヘットと外殻を完璧に保持する。

塩水への暴露

時計が運動又は水中作業の為に設計され、それ塩水に暴露したり、又は十分な蒸散を行ったりした場合、時計を淡水に浸してから柔らかい且つ乾かした布巾で徹底に乾燥させる必要。

重要なポイント

水と接触する状態で、ボタンを操作してはいけない。